

本庄早稲田・リサーチパークニュース 2017. 1

食と農のフェスティバル2016 in 本庄早稲田開催！10月15日(土)

早稲田リサーチパーク芝生広場において、地域の食や農について楽しく学べるフェスティバルが開催されました。このイベントは、当財団が本庄商工会議所と共に、地元の団体・生産者・食品加工業者などの協力を得て企画したものです。

会場は大勢の来場者で賑わい、会場内には40を超える企業・団体による飲食コーナーや物販ブースが並びました。

オープニングから程なくして、「本庄早稲田まちづくり 活動勉強会」企画のハロウィン仮装パレードが会場に到着。100名を超すハロウィンにちなんだ仮装をした子どもたちが会場にちらばり、会場に彩りを添えました。

芝生広場中央に設けられたステージでは、本庄商工会議所青年部による「HONJO JAM SESSION 2016」が開催され、音楽バンドによる演奏や地元高校の書道パフォーマンス、ダンスチームによるパフォーマンスなどで会場を盛り上げました。



JR 本庄早稲田駅プロデュースによるミニSLや「かなな馬の会」による在来馬の乗馬体験など、人気のブースには大勢の家族連れが参加し、子どもたちの歓声があがっていました。JA埼玉ひびきのや本庄農業女子、児玉白楊高校の生徒による野菜や生花販売も人気を集め、食育体験講座としてマヨネーズ教室やペットボトルで作るピザ教室も開催されました。また、こどもわいわい広場では子どもが折り紙などで遊ぶ製作遊びコーナーも人気を集めました。

ベトナム・ハノイ調査ツアー 11月15日(火)～18日(金)



当財団では、ベトナム社会主義共和国の首都ハノイ周辺を対象に、本邦の中小企業の事業環境および高度人材活用の可能性を調査するため、県内製造業を中心とした4社と共に現地に赴き合同視察調査を実施しました。

財団がコーディネートした主な訪問先は、政府計画投資省(Ministry of Planning and invest)、現地製造業企業2社(自動車部品)、日系現地法人1社(リユース部品)、VCI ハノイ日本アカデミー(高度人材教育機関)。

今回の訪問により日越政府双方の中小企業支援施策、現地製造業の活況、優秀な人材資源について現場を訪問し情報を収集することができました。

また、株式会社名取製作所様、株式会社日本ハレー様については、VCI ハノイ日本アカデミーを訪問し、優秀なベトナムのエンジニアを各社が2名採用することになり、有意義な合同出張となりました。

来年も実施予定ですので、本件へのご質問やご興味ある方は当財団にお問い合わせください。

本庄早稲田・リサーチパークニュース 2017. 1

リコー環境事業開発センター施設見学会 11月25日（金）

本庄早稲田オープンイノベーションネットワークの会員企業 株式会社リコー様のご協力により、静岡県御殿場市にあります「リコー環境事業開発センター」の施設見学会を開催しました。

同センターでは、今年新設した木質バイオマス発電プラントのほか、電気自動車やドローンなどのマシンビジョンシステム、次世代型栽培システム、油化技術など様々な最先端の環境技術について知ることができます。

見学時には、担当職員からそれぞれの施設や技術、製品について詳しい説明を頂き、とても充実した内容となりました。また、見学終了後には同センター技術者と意見交換を行い、大変有意義な施設見学会となりました。



第12回「出前セミナー」（ダイカスト） 12月15日（木）

株式会社エフテック芳賀テクニカルセンターにて出前セミナーを開催しました。

（株）エフテック様及び（株）リテラ様の技術者 約50名が参加されました。

セミナーは早稲田大学 創造理工学部 総合機械工学科 吉田教授から「大型・中空薄肉の車体用アルミニウム合金鋳物の開発事例の紹介」をテーマにご講演頂きました。その後、エフテック社員から技術的課題についてのプレゼンテーションを行い、内容について吉田教授とディスカッションを行いました。また、休憩時には、吉田教授の研究で作製された試作品を囲みながら積極的に質問や意見交換をしておりました。今回の出前セミナーは、技術者の実務に深く関わりのある内容で大変有意義なセミナーとなりました。



本庄早稲田塾

企業会計入門研修 9月14日（水）・15日（木）



税理士法人Triple Win 税理士の堀江亮佑先生を講師にお招きし、11社/11名の方々に受講をしていただきました。研修1日目は、取引⇒仕訳⇒

総元帳勘定⇒試算表⇒精算表⇒決算書と連なる企業会計一連の役割や仕組み、基本原理や諸取引の処理方法などを演習に交えながら学びました。研修2日目は、消費税や法人税のしくみと税法上の注意点、財務分析の基礎として貸借対照表/損益計算書/キャッシュフロー計算書の作成方法と読み解き方などを学びました。

主導権を握る最強のセールストーク 12月7日（水）



営業支援 Accept トップセールス育成塾代表 赤嶺先生を講師にお招きし、53名の方々に受講していただきました。講義で理論を学んだ後、3人

一組でロールプレイングを行う「実践的講座」で、受講者のみなさんは営業トークの奥深さを実感されました。「思いつきで話してはダメ、話す順序が重要。感情に訴えかけるのがポイント」など学びの多い内容で、帰り際に「とてもためになりました！」と挨拶して帰る受講生が多かったのが印象的でした。

本庄早稲田・リサーチパークニュース 2017. 1

本庄早稲田塾 『ゼロから始める創業スクール』

9月24日（土）～11月19日（土） 全7回

第1回 「①ビジネスプランの作成準備 ②創業のビジョンとビジネスモデル ③地域の創業者による体験談」

辰野講師からは「ビジネスプランは伝えた相手にアクションを起こしてもらうためのもの。初めに思いついたアイデアはあくまで仮説。どんどん周りの人に話してブラッシュアップすることが大切」と、ビジネスアイデアを推敲することの大切さが繰り返し伝えられました。

第2回 「マーケティングの基礎知識、販売・営業戦略」

辰野講師自身の「携帯電動歯ブラシの開発経験談」を聞き、マーケティングの必要性や重要性がよりスムーズに理解できたと思います。講義の最後は、受講生全員が自己紹介とビジネスアイデアを発表する「エレベーターピッチ 本庄早稲田塾 Ver.」を実施しました。



第3回 「会計の基礎知識、税務・法務」

本間税理士から会計・税務の知識に加え、なぜ創業するのか？という初心の大切さや人脈づくりの必要性など、ご自身の創業経験や企業支援経験に基づく貴重なお話をしていただきました。

鈴木弁護士による法務の講義はクイズ方式も組み込んだ楽しい雰囲気、受講生は挙手により質問をするなど講座の理解に積極的に取り組まれていました。

第4回 「資金調達と公的支援制度の活用、地域の企業支援」

辰野講師の他、5名の講師にお話しいただきました。

- 1 日本政策金融公庫熊谷支店（古閑様・秋山様）…融資を受けるために大切なポイントと具体的な内容について
- 2 本庄商工会議所（田中様）…商工会議所の支援制度と具体的事例について
- 3 タダヤサイドットコム（高橋様）…自身の創業体験とこれから創業する人へのアドバイス
- 4 当財団（瀧島インキュベーションマネージャー）…当財団のインキュベーション支援について

具体的かつ説得力のあるお話はとても参考になりました。講師の先生方ありがとうございました。

第5回 「プレゼンテーションとビジネスプラン事例」

「プレゼンはストーリーが大切」「資料作成はいきなりパワーポイントに取り掛かってはいけない」など、プレゼン初心者はもちろんのこと、仕事で慣れている人にも新たな気づきを与えてくれる内容でした。

第6回 「ビジネスプラン作成ワークショップ」

良かった点、わかりにくかった点、疑問に感じたところ、参考になったところなどを指摘し合うことにより、それぞれが自らの課題を見つけたことと思います。

第7回 「プレゼンテーション実践」

ビジネスプラン発表会では各受講生が熱のこもったプレゼンを行い、講義と課題提出の積み重ねによって作り上げた各自の成果を披露しました。スクール修了時を出発点として、それぞれが自分のペースでやりたいことを実現していただきたいと心から思います。



本庄早稲田・リサーチパークニュース 2017. 1

WASEDAビジネスリーダークール

第4回 7月27日(水)

第4回目講義は、「リーダーシップとコミュニケーション」がテーマでした。

ゲスト講師として深中メッキ工業株式会社、深田社長をお迎えし、シンプルなキーワードと解説ながら、経営者が普段気付きにくい視点や考え方、細かな工夫について重要なヒントを頂きました。長時間でしたが皆テンションが途切れない素晴らしいお話しでした。ありがとうございます！



第6回 10月12日(水)

第6回目講義は、「下町ボブスレー」でお馴染みの株式会社マテリアル(大田区本社)へ訪問させて頂き、細貝社長からマテリアル経営戦略の足跡とボブスレーについての最新状況のお話を伺いました。創業から始まり「下町ボブスレー」に至る道のりは興味深く、ものづくりへの熱い情熱と冷静な状況分析が原動力だと感じました。幸運なことに、搬出直前のジャマイカチーム仕様のボブスレーを間近で拝見することができました。細貝社長はじめ、社員の皆様有難うございました。最後はあのポーズで記念写真を撮りました。



第7回 11月30日(水)

第7回講義は、日本電鍍工業(株)代表取締役の伊藤麻美氏のお話でした。大きな負債を抱えた会社を3年で黒字化、6年で正常化させた陰には資金調達の大変な苦労があったことを知りました。

「どんな規模の会社もリーダーが重要。リーダーの成長が組織の魅力を決める。」との言葉には、厳しい状況の中でも決してあきらめることなく、目的に向かって行動してきた伊藤社長の強い想いを感じました。

受講生の一人が言った「まるで朝ドラの主人公のよう」な伊藤社長の経験談に心が引き込まれ、あっという間の2時間でした。



第9回 I O C本庄早稲田入居者セミナー&交流会 11月16日(水)



ターナー法律事務所の鈴木理晶弁護士を講師にお招きして、個別法律相談会およびセミナーと交流会を開催しました。

「労働契約法改正～そろそろ準備が必要かも？無期労働契約への転換制度について！～」と題したセミナーでは、平成25年4月に施行された労働法改正での無期労働契約の転換について、分かりやすい解説とその対応方法を話して頂きました。

その後は、会場を1階に移しての交流会。お客様として参加された日本政策金融公庫、武蔵野銀行、熊谷地域産業保健センター、本庄商工会議所、埼玉県産業支援課とのつながりを作ったり、参加者同士で情報交換をしたりなど、短い時間ではありましたが、有意義な時間が過ごせたことと思います。29名/16社と多くの方々にご参加していただき、ありがとうございました。

本庄早稲田・リサーチパークニュース 2017. 1

本庄早稲田の杜 里山塾 2016

第3回 「大久保山の歴史と塚本山散策」 7月2日(土)

大久保山の歴史について荒川先生にご講義いただきました。

縄文前期の住居址から戦後まで時代を追ってお話いただき、この里山の歴史に思いを馳せる会となりました。講義の後は散策を行い、塚本山古墳群を見学に行きました。

里山塾の良いところ・・・歴史のお話をききながら想像力を働かせ、普段では味わえない爽やかな散策ができるところです。



第4回 「エクスカーショント 湯沢清水集落」 9月24日(土)

新潟県南魚沼市清水集落を訪問し、里山生物多様性プロジェクト保全地域の見学や、ブナ林の間伐や下草刈りをおこないました。

午前中の見学では、ビオトープのなかで赤腹イモリやサンショウウオ、ヤゴなど、都心部では見ることができない生物を見ることができました。午後の作業では、約2時間熱心に作業してくださり、見違えるほどきれいになりました。

参加した皆さんと地元の方で達成感を共有できるのは里山塾の良いところです。



第5回 「サツマイモの収穫と散策」 10月1日(土)

6月の里山塾の際に植えたサツマイモ堀りをおこないました。総重量は51.5gで昨年より少ないながら、色、形のよい大きなサツマイモを収穫することができました。9月からの長雨で心配しておりましたが、おいしそうな芋を収穫できて良かったです。

毎年参加していただいている方には定点観察を、初めて参加いただいた方には新しい発見をしていただけるのが里山塾のよいところです。



第6回 「エクスカーショント 所沢キャンパス」 11月5日(土)

早稲田大学所沢キャンパスを訪問し、所沢キャンパスと自然の共生について学びました。

所沢キャンパスは豊かな自然の中に建てられ、その緑を守るための様々な取り組みがわかり、そのために多くの人々が努力していることを知ることができました。

参加者の皆様からは、「保全を続けている人たちの努力と苦勞を思い“ありがとう”という思いになりました。」「緑地を確保しながら大学を運営されており、とてもよい環境であった。鳥が多く見られた。」等の感想をいただきました。鳥や植物、キノコについて塾生のみなさんからたくさん教えていただき、楽しく山歩きできるのが里山塾の良いところです。



第7回 「里山保全作業(落ち葉かき)」 12月17日(土)

今回の『落ち葉かき』は、公開講座として地元企業にも広報し、48名のご参加をいただきました。当日は天候にも恵まれ、皆様のご協力のおかげで、たくさんあった落ち葉もきれいに腐葉土置き場へ集めることができました。

例年より多い落ち葉は11月に降った雪の影響もあったとか。リピーターの方は年ごとの比較を教えてください。小さいお子さんや、小学生は腐葉土の中からカブトムシの幼虫を採集し、里山に楽しい声があふれました。



大堀先生から堆肥と肥料についてや、適度な攪乱による持続可能な里山の利用についてなどご講義をいただき、知識を踏まえての作業はとても充実していました。楽しく学び、いい汗を流す、それも里山塾の良いところです。

本庄早稲田・リサーチパークニュース 2017. 1

早稲田大学留学生による本庄地域小学校国際理解授業

当財団では、早稲田大学留学生の協力のもと、本庄市および周辺地域の小中学生や、地域住民の国際理解の促進のため、国際交流支援事業を行っています。留学生が参加しての総合学習の授業では、留学生からさまざまな国の文化や風習についての話を聞き、小学校の児童が、日本の文化や遊びなどを留学生に紹介することで、生きた国際交流を体験しています。小学生にとっては、外国についての知識を得て国際理解を深めるばかりでなく、日本の伝統や文化を再認識する貴重な機会になりました。

9校の小学校で実施し、授業以外でも給食や清掃の時間を共に過ごし、交流を深めることができました。学校で学んだ英語を使って留学生に話しかけてくれる児童も多く、見受けられました。



本庄早稲田の杜 こどもサマーセミナー

『夏休み親子スーパーサイエンス教室』
7月29日（金）



早稲田大学本庄高等学院主催にて開催しました。午前・午後それぞれ2教室ずつ実施し、約70組の親子に参加いただきました。身近にあるものを使って科学実験をしながら、おもちゃ作成することで、科学の楽しさを学びました。

るものを使って科学実験をしながら、おもちゃ作成することで、科学の楽しさを学びました。

『本庄ユニラブ2016』
8月3日（水）



早稲田大学大学院 環境・エネルギー研究科主催にて開催しました。1日を通して延べ12教室実施し、約100名の児童に参加いただきました。電気・空気・磁石などの不思議な『力』

について教わり、それらを利用した実験をおこないました。

地域の医療と健康を考える会

第2回 8月27日（土）

講師に管理栄養士・健康運動指導士・東洋大学非常勤講師 竹並恵里氏をお迎えし『筋肉の正しい育て方』をテーマに、自分の健康は自分で守る！ための筋肉の正しい育て方について講演いただきました。

第3回 10月29日（土）

講師に声楽家・音楽朗読セラピスト・熊谷市歴史文化講師 稲村昌克氏をお迎えし『音楽と言葉による癒しの世界』をテーマに、声楽演奏と音楽療法を皆様と実践しました。

【次回のGHWの会は1月28日（土）開催です。】

イベントカレンダー

【1月】

- 1/18(水)WASEDA ビジネスリーダースクール 「経営戦略と新規事業開発」
- 1/21(土)里山塾2016 第8回 「1年間の活動の振り返りと散策」
- 1/28(土)地域の医療と健康を考える会 講演テーマ「進化するジェネリック医薬品の姿」

【2月】

- 2/2(木)・3(金)本庄早稲田塾 「幹部候補育成研修」
- 2/15(水)WASEDA ビジネスリーダースクール 「不況に負けないチャレンジ精神」

【3月】

- 3/15(水)WASEDA ビジネスリーダースクール 「研究発表会・修了証授与式」

※詳細はホームページをご覧ください。